

新温泉町告示第75号

第90回（平成30年10月）新温泉町議会臨時会を、次のとおり招集する。

平成30年10月22日

新温泉町長 西 村 銀 三

1 期 日 平成30年10月26日 午前9時00分

2 場 所 新温泉町議会議事堂

3 付議事件

（1）平成30年度新温泉町一般会計補正予算（第4号）について

---

○開会日に応招した議員

池 田 宜 広君

岩 本 修 作君

阪 本 晴 良君

森 田 善 幸君

中 井 次 郎君

重 本 静 男君

小 林 俊 之君

谷 口 功君

宮 本 泰 男君

河 越 忠 志君

浜 田 直 子君

平 澤 剛 太君

竹 内 敬一郎君

中 村 茂君

中 井 勝君

---

○応招しなかった議員

太 田 昭 宏君

---

---

平成30年 第90回（臨時）新 温 泉 町 議 会 会 議 録（第1日）

平成30年10月26日（金曜日）

---

議事日程（第1号）

平成30年10月26日 午前9時開会

- 日程第1 会議録署名議員の指名  
日程第2 会期の決定  
日程第3 諸報告  
日程第4 議案第73号 平成30年度新温泉町一般会計補正予算（第4号）について
- 

本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名  
日程第2 会期の決定  
日程第3 諸報告  
日程第4 議案第73号 平成30年度新温泉町一般会計補正予算（第4号）について
- 

出席議員（15名）

1番 池田宜広君	3番 岩本修作君
4番 阪本晴良君	5番 森田善幸君
6番 中井次郎君	7番 重本静男君
8番 小林俊之君	9番 谷口功君
10番 宮本泰男君	11番 河越忠志君
12番 浜田直子君	13番 平澤剛太君
14番 竹内敬一郎君	15番 中村茂君
16番 中井勝君	

---

欠席議員（1名）

2番 太田昭宏君

---

欠 員（なし）

---

事務局出席職員職氏名

局長 ..... 仲村祐子君 書記 ..... 中井勇人君

---

### 説明のため出席した者の職氏名

町長	西村 銀三君	副町長	田中 孝幸君
教育長	岡田 耕治君	温泉総合支所長	太田 信明君
牧場公園園長	池内 俊久君	総務課長	仲村 秀幸君
企画課長	井上 弘君	税務課長	長谷阪 治君
町民課長	谷田 善明君	健康福祉課長	森本 彰人君
商工観光課長	岩垣 廣一君	農林水産課長	松岡 清和君
建設課長	山本 輝之君	上下水道課長	北村 誠君
町参事	土江 克彦君	浜坂病院事務長	吉野 松樹君
会計管理者	中村 光春君	こども教育課長	西村 徹君
生涯教育課長	川夏 晴夫君	調整担当	小谷 豊君

### 議長挨拶

○議長（中井 勝君） 皆さん、おはようございます。

第90回新温泉町議会臨時会の開会に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

さて、本日は、第90回新温泉町議会臨時会の御案内を申し上げましたところ、議員各位におかれましては、公私とも御多用の中、御出席を賜り、厚くお礼を申し上げます。

ことしは台風が毎週のように襲来し、特に台風21号及び24号においては、本町にも大雨を降らせ、道路や河川、また農地や農業用施設の災害が多数発生しております。本臨時会には、これら災害復旧のための補正予算が提案されております。

議員各位におかれましては、格別の御精励を賜り、慎重な審議の上、適切かつ妥当な結論が得られますよう、格別の御協力をお願いを申し上げます。開会の挨拶といたします。

### 町長挨拶

○町長（西村 銀三君） おはようございます。第90回新温泉町議会臨時会の開会に当たり、一言御挨拶申し上げます。

10月は岸田川駅伝大会や、山陰海岸ジオウオーク、各地区の運動会など、多くのスポーツ行事が行われたほか、高齢者大学の学園祭が開催されるなど、多くの行事が開催され、町民の皆さんの活躍されている姿を拝見させていただきました。

また、子ども議会も開催され、町の将来を担う中学生の代表の皆さん方からたくさんの御提言、御質問をいただき、真剣に答弁させていただきました。子ども議会でのさまざまな発言についても、まちづくりに生かしていきたいと考えています。

本日は、臨時会をお願いをいたしましたところ、議員各位におかれましては、御多忙中にもかかわらず、御出席のもと、開催できますことに、心より感謝とお礼を申し上げます。

今期臨時会では、補正予算案1件につきまして御提案させていただきたく存じます。議員の皆様には、慎重審議をいただき、適切なる御議決を賜りますようお願い申し上げます。開会の御挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

---

#### 午前9時02分開会

○議長（中井 勝君） ただいまの出席議員は15名で、定足数に達しておりますので、第90回新温泉町議会臨時会を開会いたします。

これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付しているとおりであります。

---

#### 日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（中井 勝君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第125条の規定により、議長において指名いたします。

7番、重本静男君、10番、宮本泰男君をお願いいたします。

---

#### 日程第2 会期の決定

○議長（中井 勝君） 日程第2、会期の決定についてをお諮りいたします。

会期等については、議会運営委員会が開かれておりますので、委員長から報告をお願いいたします。

中井議会運営委員長。

○議会運営委員会委員長（中井 次郎君） おはようございます。それでは、議会運営委員会の報告をさせていただきます。

議会運営委員会の開催日時は10月の22日でございます。内容は、今臨時会において、町長からの提出議案、補正予算1件を審議いたします。会期は本日1日といたしました。

以上で報告を終わります。

○議長（中井 勝君） 中井委員長、ありがとうございました。

お諮りいたします。ただいま議会運営委員長から報告のありましたとおりの会期で、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、会期は、本日1日に決定いたしました。

---

#### 日程第3 諸報告

○議長（中井 勝君） 日程第3、諸報告に入ります。

まず、議長から報告いたします。

去る9月28日の議会定例会以来、それぞれの会合に出席していますが、別紙、議会対外的活動報告を見ていただくことで省略いたします。

次に、監査の結果について報告いたします。監査委員から平成30年8月分の例月出納検査の結果報告がありましたので、その写しを添付して報告いたします。

次に、説明員の報告をいたします。地方自治法第121条第1項の規定に基づき、本定例会に説明のため出席を求めた者の職、氏名は一覧表のとおりであります。

次に、閉会中の所管事務調査として、産業建設常任委員会が10月22日に開かれておりますので、その報告をお願いいたします。

岩本委員長。

○産業建設常任委員会委員長（岩本 修作君） それでは、産業建設常任委員会の報告をいたします。

10月22日に農林水産課、建設課、2課の所管事務調査を行いました。ともに台風による災害復旧工事にかかわる業務委託料の補正についてでございます。

まずは農林水産課です。報告事項は、農地、農業用施設災害、台風21号、24号の発生状況についてです。豪雨に伴う災害でございます。農地で33カ所、農業用施設で19カ所、全体で52カ所ございました。24号に関しては、現在現地調査をしているということでございます。観測所についてですが、10カ所ある観測所の中で一番雨量が多かった観測所のデータを記載しているということでございました。

次に、協議事項でございます。今臨時会に提出される一般会計補正予算（第4号）で、委員会として了承をいたしました。

次に、建設課でございます。報告事項は、公共施設災害、台風24号の発生状況についてでございます。農林水産課同様に、豪雨に伴う災害でございます。災害場所、道路災害が4カ所で、河川災害1カ所、全体で5カ所でありました。測量設計委託料に1,200万、1件当たりで換算すると240万。なぜこの金額になるかという質疑に対して、測量するのに、道路災害でも河川で測量する箇所があると。河川で測量すると面積も広がるし、またその分、仮設費もかかるといったこととございました。農災と公共では設計の根拠に手間がかかるため、単価も変わってくるという答弁でございました。

次に、協議事項です。今臨時会に提出される一般会計補正予算（第4号）です。委員会として了承いたしました。

以上、産業建設常任委員会の報告といたします。

○議長（中井 勝君） ただいま報告の中で、協議事項について質疑があればお願いいたします。ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 岩本委員長、ありがとうございました。

次に、議会広報調査特別委員会が10月4日及び12日に開かれておりますので、委員長から報告をお願いいたします。

平澤委員長。

○議会広報調査特別委員会委員長（平澤 剛太君） 議会広報調査特別委員会について御報告いたします。

先月開会されました第89回定例会に関して、閉会后、2回の委員会を開催し、昨日、10月25日木曜日に議会だより第52号を発行したところであります。原稿作成に御協力いただき、ありがとうございました。

以上、報告といたします。

○議長（中井 勝君） ありがとうございました。

次に、美方郡広域事務組合議会定例会が10月2日に開かれております。その報告をお願いいたします。

6番、中井次郎君。

○美方郡広域事務組合議会議員（中井 次郎君） それでは、平成30年第3回美方郡広域事務組合議会定例会の報告をいたします。開会日時は10月の2日であります。

報告第2号、委任専決処分、専決第3号、損害賠償の額の決定及び和解に関する専決処分、平成30年1月25日午前10時3分、豊岡市において発生した自動車人身事故について、損害賠償の額を決定し、和解するものであります。

次に、報告第3号、平成29年度美方郡広域事務組合農業共済事業特別会計資金不足比率についてであります。流動負債が2,790万1,000円に対して、流動資産は7,297万5,000円で、資金剰余額は4,507万4,000円となります。したがって、資金不足額はなく、良好な状態にあります。

次に、認定第1号、平成29年度美方郡広域事務組合一般会計歳入歳出決算の認定についてであります。歳入総額が8億2,714万3,000円、歳出総額8億2,167万3,000円、実質収支は5,547万円と黒字であります。これについては全会一致で認定をいたしました。

次に、認定第2号、平成29年度美方郡広域事務組合農業共済特別会計歳入歳出決算の認定についてであります。歳入総額が2億4,596万4,000円、歳出総額が2億4,714万6,000円と、実質収支は118万2,000円の赤字となりました。これについても全会一致で認定をされました。

次に、議案第15号、美方郡広域事務組合火災予防条例の一部改正についてであります。これについては、提案理由の中で、消防法に関する重大な違反のある防火対象物について、その法令違反の内容を利用者等へ公表することにより、利用者等の防火、安全に対する認識を高め、火災被害の縮減を図るのを目的に制定するものであります。これについても全会一致で可決されました。

次に、議案第16号、美方郡広域事務組合一般会計補正予算（第2号）、消防事業及び火災事業の各町負担額の変更を行うものであります。これにつきましても、全会一致で可決をされました。

議案第17号、美方郡広域事務組合農業共済事業特別会計補正予算（第1号）、共済事業収益及び営業収益、それぞれ114万円を減額したことにより、補正の修正が生じたものであります。これについても全会一致で可決いたしました。

以上で報告といたします。

○議長（中井 勝君） ありがとうございます。

次に、北但行政事務組合議会定例会が10月12日及び19日に開かれておりますので、その報告をお願いいたします。

15番、中村茂君。

○北但行政事務組合議会議員（中村 茂君） それでは、第104回北但行政事務組合議会定例会の議事の報告を行いたいと思います。

この定例会ですが、会期を10月12日から10月22日の11日間持っております。招集した会議ですが、第1日、10月12日に一括議案上程し、議案ごとの説明がありました。2日目として、10月19日に一般質問、またその上程議案に対する質疑、討論、表決が行われたところであります。

今回の付議事件といたしましては、報告第1号、専決処分したものの承認を求めることについてでございました。専決第1号、平成29年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第3号）でございます。また、第3号議案として、平成30年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第1号）、また、第4号議案として、平成29年度北但行政事務組合一般会計歳入歳出決算の認定についてでございました。3件でございます。

審議結果でございますが、一般質問は1件ありました。また、専決第1号については、香美町最終処分場の埋め立て残容量の測定の結果、見込みより大幅な焼却灰等の埋め立て量が多くなったことによって、建設負担金の支払いが予備費では対応できないということになりました。3月29日付で平成29年度北但行政事務組合一般会計補正予算（第3号）の専決処分を行ったものであります。専決処分の額は800万円であります。賛成多数で承認されたところであります。

次に、第3号議案、平成30年度の一般会計補正予算（第1号）であります。この補正予算は、歳出については施設修繕のための役務費、これは施設の中じゃなく外の、災害に伴う土工費とか、そういうものですが、その20万円の増額補正を行い、歳入は平成29年度決算確定により、繰越金2,062万8,000円を増額して、歳出との差額を、平成29年度実施の地域振興事業の精算と合わせて、各市町負担金を減額補正したものであります。減額の総額は2,608万9,000円でありまして、新温泉町分は普通負担金が363万8,000円の減、地域振興分111万4,000円の減となっております。最終負担額は4,891万7,000円ということであります。これについても賛成多数で可決されたものであります。

第4号議案で、北但行政事務組合一般会計歳入歳出決算の認定であります。歳入総額7億279万1,839円、歳出総額6億7,650万1,781円、差し引き残額2,62

9万58円の黒字となっております。これにつきましては、今回の補正第1号で補正したものであります。黒字の理由につきましては、電力売り払いの収入なり、また有価物の売り払い収入など、不確定な要素でありましたが、これらが収入増となったものであるようであります。歳出においては、ばいじんの減量による委託料の支出減があったようでありまして、反対、賛成、討論の後に、賛成多数で認定されました。

それから、同日、議事日程終了後に議員懇談会が持たれました。内容は議員定数の見直しのことであります。少し前置きしたいんですが、北但行政事務組合の議員定数は組合同規約によって現在16人になっております。この議員定数の見直しについては、以前の議会から、削減することについてたびたび話が上がってございました。この2月議会において、きちっとこれらを検討すべきだと、そういうところから議会運営委員会の中で進めてきたものであります。

削減する理由としては、北但行政事務組合の運営が建設から運営となってきております。事務事業が安定してきておりますし、組合の組織体制も縮小となっている現実があります。また、県内の類似団体の構成から見て、北但議会の議員定数は多いという構成と見られます。そういうところから議員定数の削減について進めておると。議員定数の改正については、組合同規約の改正が必要でありました。1市2町の同文議決をお願いすると、そういうことを結果的にはお願いせんとあかんということで、本町におきまして、6月26日の議員協議会で少し意向を酌まさせていただきました。それぞれの町の意向が出てきてまいりまして、豊岡市については、9月28日に会派幹事会を行って、結果、豊岡市8人、香美町、新温泉町はそれぞれ2人という、合計議員数12名の案でいくことが望ましいというような豊岡市議会からの意見が出ているようであります、集約された意見であります。また、香美町におきましては、9月28日に全員協議会が持たれたようでありまして、全員の意見というわけではないんですが、大半が現在の3人体制、3人定数を維持してほしいと、そんな意見であったようであります。その理由としましては、香美町には最終処分場があります。従来からの処分場を北但が引き継いで、現在も最終処分をしております。そういうこともあって、香美町としては現行の人数で行っていただくほうがいいのではないかと、そんな意見があるようであります。本町ですが、改めて6月28日、早く全員協議会を持ったんですが、出された意見、言われた意見の中では、3人を維持したらどうだということがあったようであります。北但については、順調に経営なり運営がされてると、そういうことがわかっているということの中で、意見が出せる状態であってほしいということやら、人数を減らしてもあんまり行革というか、効果がないんじゃないかと、そんな意見もあったようであります。

この懇談会の中では、これらの各市町の意見なりを事務局が報告し、なおかつ皆さん全員の意見を求めておりました。そういう中で、全体の意見としては、懇談会、意見の多くが、やっぱり組合を取り巻く状況が大きく変わってきているという中で、定数減を行う絶好の機会ではないかと、この機会を逃すことなく、住民目線なり、そういうとこ



ろから組織の改革をすべきだと、そういうことが大多数であったような気がいたします。改めてまた各市町で、他町の状況も考慮しながら議論を進めてほしいと、そういうことでありまして、本町も、この12月の全員協議会中で再度また議論をしていただきたいと、そういう思いでございます。引き続きよろしくお願いを申し上げます。

以上、第104回北但行政事務組合定例会の報告でございます。

○議長（中井 勝君） ありがとうございます。

次に、町長から報告がありましたらお願いします。

○町長（西村 銀三君） 1点、御報告でございます。10月21日、ライオンズクラブ温泉町50周年記念式典が開催されました。その席で中村茂会長より、大型カラー液晶テレビ1台、それからかけ時計1台、それから献血推進パネル1枚を町に寄附をいただきましたので、報告をいたします。

以上です。ありがとうございます。

○議長（中井 勝君） 以上で諸報告を終わります。

---

#### 日程第4 議案第73号

○議長（中井 勝君） 日程第4、議案第73号、平成30年度新温泉町一般会計補正予算（第4号）についてを議題といたします。

上程議案に対する町長の提案説明を求めます。

西村町長。

○町長（西村 銀三君） 本件につきましては、平成30年度新温泉町一般会計予算に補正の必要が生じたので、御提案を申し上げるものであります。

内容につきまして、担当課長が説明いたします。よろしくお願いをいたします。

○議長（中井 勝君） 仲村総務課長。

○総務課長（仲村 秀幸君） それでは、このたびの一般会計補正予算（第4号）につきまして、概要の説明をさせていただきます。

初めにですけれども、このたびの補正予算につきましては、先月4日、それから30日に近畿地方を通過した台風21号及び24号による農業用施設、それから農地、公共土木施設の災害復旧に係る増額予算をお願いするものでございます。それぞれの台風の影響による豪雨が、時間最大雨量、それと24時間最大雨量ともに災害基準を超えたことにより、各施設が被災をいたしました。早期の復旧を図るために、現地測量及び設計業務等が必要となって、補正の総額は3,504万3,000円の増額をお願いするものでございます。

それでは、予算に関する説明書、5ページからの給与費明細書で、6ページをお開きいただきたいと思います。そこに一般職、(1)総括で補正前後の比較を示しておりますが、このたびの補正では職員手当が91万8,000円増額となっており、その内容は時間外勤務手当ということになっております。

7ページではその明細を示してありまして、職員手当で、その他の増減分といたしております。以降は変更はありませんので、説明は省略させていただきます。

それでは、事項別明細書の4ページに戻っていただき、順次、担当課長から歳出について、内容を説明いたします。

○議長（中井 勝君） 松岡農林水産課長。

○農林水産課長（松岡 清和君） 事項別明細書の4ページをお願いいたします。9月4日から9月5日にかけて発生をいたしました台風21号豪雨災害、並びに9月29日から10月1日にかけて発生をいたしました台風24号豪雨災害に伴う災害復旧に係ります測量設計業務委託料と時間外勤務手当につきまして、今回補正をお願いするものでございます。

産業建設常任委員会資料の中で、台風21号、24号、それぞれの降雨の状況、災害査定申請予定の内容であるとか今後のスケジュールについて記載をいたしております。委員長の報告にもありまして、町内観測所のうちの最大雨量ということで資料については記載をいたしてありまして、台風21号につきましては、時間最大雨量34ミリを蒲生観測所で、24時間最大雨量125ミリを久斗山観測所で観測をいたしてありまして、時間雨量20ミリ、24時間雨量80ミリを超えておりますので、補助事業の対象となるものでございます。台風24号につきましては、時間最大雨量40ミリ、24時間最大雨量192ミリをいずれも対田観測所で観測をいたしてありまして、同様に補助事業の対象になるものでございます。現地調査の段階ではありますけれども、現時点におきまして、台風21号につきましては11件、内訳といたしまして、農地が8件、施設が3件、台風24号につきましては41件、農地25件、施設16件の、合計52件の申請を予定をいたしてあります。

4ページの事項別明細書でございます。11款1項1目農業用施設災害復旧費といたしまして、測量設計業務委託料870万円と時間外勤務手当37万1,000円を合わせた907万1,000円の増額をお願いするものでございます。2目農地災害復旧費といたしまして、同様に委託料1,072万5,000円と時間外勤務手当24万7,000円を合わせた1,097万2,000円、合計で2,004万3,000円の増額をお願いするものでございます。平成29年度の繰越事業、災害復旧の繰越事業の実施に加えまして、本年度の災害対応ということで、厳しい状況があるわけですが、課員協力のもと、11月下旬から12月上旬に予定をされております災害査定に全力で取り組んでまいりたいと考えております。なお、工事につきましては、12月議会で御提案をさせていただきたく考えておりますので、よろしくをお願いいたします。

以上、農林水産課分の説明でございます。

○議長（中井 勝君） 続いて、山本建設課長。

○建設課長（山本 輝之君） 続きまして、11款2項1目公共土木施設災害復旧費でございます。災害の採択要件の降雨量につきましては、農林水産課長が説明しましたとお

りでございます。このたび公共土木施設災害におきましては、台風24号の豪雨による道路及び河川の災害復旧でございます。今回の補正予算では、台風24号によります被災箇所の中で、早い対応が必要なものを計上させていただいております。国庫補助事業に申請予定の道路施設4件、河川施設1件、また小規模な修繕箇所並びに関連の経費をお願いするものでございます。

それでは、補正の内容を御説明させていただきます。11款2項1目公共土木施設災害復旧費、1,500万円の増額をお願いするものでございます。3節職員手当等は、職員の時間外勤務手当として30万円の増額をお願いするものでございます。11節需用費は道路施設1件、河川施設5件の小規模な被災箇所の修繕料としまして、270万円の増額をお願いするものでございます。13節委託料は国庫補助事業申請予定の道路施設4件、河川施設1件の測量及び設計業務の委託料としまして1,200万円の増額をお願いするものでございます。なお、工事費につきましては12月議会で補正をお願いする予定でございます。

このたびの災害復旧の箇所及び延長につきましては、産業建設常任委員会の資料を御清覧いただきたいと思います。

災害復旧におきまして、早急に作業に入りたいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。以上でございます。

○議長（中井 勝君） 仲村総務課長。

○総務課長（仲村 秀幸君） それでは、3ページに戻っていただきまして、歳入の御説明をさせていただきたいと思います。

12款1項2目災害復旧費分担金で、補正額301万5,000円の増額をお願いいたします。この分担金につきましては、農業用施設及び農地に係る業務委託に関する分担金でございまして、分担率を10%から20%ということで見込んで計上いたしております。それと、18款1項1目財政調整基金繰入金において、3,202万8,000円の増額をお願いしております。この補正後の基金残高見込みにつきましては、18億6万1,000円となっております。また、この補正財源につきましては、このたびの測量等の成果による工事費見込みの積算ができたときに、それとあわせて地方債の計上など、財源振替の検討をさせていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。以上でございます。

○議長（中井 勝君） 説明は終わりました。

これから質疑を行います。質疑は歳出、歳入、総括、全てを一括でお願いします。

それでは、質疑をお願いします。

11番、河越忠志君。

○議員（11番 河越 忠志君） 前の議会の中で、職員さんの超過勤務が多いということがあって、その原因の中に災害等の対応ということが議論されたと思うんですけども、今回の超過勤務についてはそれほど多くないのかなというふうには感じるんですけど

も、これは何か従来と変わったのか、この規模は今までと比べてそれほど多くなかったのか、あるいは、測量設計とおっしゃっておられましたので、今まで農業災害等は設計というのはほとんど内部でやっておられたと思うんですけども、そのあたりについて工夫されたのか、御説明いただけたらと思います。よろしくお願いします。

○議長（中井 勝君） 松岡農林水産課長。

○農林水産課長（松岡 清和君） それでは、私のほうで農業施設災害、農地の災害復旧の設計業務ということで御説明をさせていただきます。

先ほども申し上げましたとおり、29年度の災害、5号、18号、21号でしたか、その災害が75件ということで、繰り越しをいたしまして、未契約で繰り越した災害が52件ということで、現在も発注、1件をちょっと残して、残りは全て発注をして、現在施工しているということで、施工管理に相当な時間を要しているということもございます。それに加えて、今回の24号の災害への対応ということで、議員御意見のとおり、私も体調管理等、非常に気になる部分があります。そういった部分で、今回につきましては、業者に御協力をいただいて、測量と設計をお願いしたいということで、今回補正をお願いしているものでございます。以上でございます。

○議長（中井 勝君） 山本建設課長。

○建設課長（山本 輝之君） 建設課でございますけども、本年度は大型事業の新残土処分場事業、それから昨年度からの災害復旧事業、また国庫補助事業の橋梁修繕、それから橋梁長寿命化の計画の策定というようなもの、それから湯村温泉の修景整備、また浜坂駅前の周辺の県道業務などの事業がございまして、なかなか職員も手が回らない状況がございまして。その中で、このたびの災害におきましては、職員、約119時間を見込みまして、30万円の増額をお願いしているところでございます。よろしくお願いいたします。

○議長（中井 勝君） 11番、河越忠志君。

○議員（11番 河越 忠志君） 設計業務等について、外部委託されて、職員さんの体調管理ができるようになっていくことは好ましいことではないかなと思います。そういった中で、また、技術職の方でも、部署が変わったりということで、全く別のお仕事をされている方もいらっしゃるかなと思うんですけども、庁舎内でも、発注等に時間がかかったりしますんで、そういったことの中で、以前にワークシェアリングという言葉がよくはやったことがありますけれども、連携をとれるような体制をつくったり、あるいはOBからの協力を得られるようなことを検討したり、さまざまな準備といいますか、そういったことは取り組まれたほうがいいのではないかと。というのは、災害というのもどういう形で起こってくるのかわからないので、規模についても想定はできないんじゃないかなと。そういったことの中で、いろんな備えをしておくことは本町としては望まれることではないかなと思いますので、今回設計等について外部発注されたということで、これが一つのきっかけになって、業務の進行について迅速に進むようになる

うかなと思うんですけども、内部で処理するという能力を高めることも十分検討すべきであると思いますので、その点を今後検討されながら進めていただけたらと思います。以上です。

○議長（中井 勝君） 松岡農林水産課長。

○農林水産課長（松岡 清和君） 委員会の中でも、課の中の連携をとという御意見をいただきました。当然災害の現場を調査するに当たりましては、今の担当者だけでなく、課員が一丸となって取り組んでいるといった体制づくりにも努めております。ただ、それは課内の話であって、危機管理ということの中では、今おっしゃったとおり、今後どういいう検討をしていく中で円滑に進んでいくのかという検討は必要だと思っておりますので、今後もその検討をしてまいりたいと考えております。以上でございます。

○議長（中井 勝君） 11番、河越忠志君。

○議員（11番 河越 忠志君） ぜひ全課一丸となって、庁舎内一丸となっていていろんな備えができる体制づくりというのを希望します。

○議長（中井 勝君） 西村町長。

○町長（西村 銀三君） 単独、自分の担当の仕事だけでは処理できない、そういう案件が、特にこういう災害の場合、出てくると思います。連携プレーをしながら、お互い協力し合って、スムーズな処理ができるように指導をしていきたいと思っております。

○議長（中井 勝君） そのほか。

14番、竹内敬一郎君。

○議員（14番 竹内敬一郎君） 土木施設災害復旧費なんですけど、4ページ、11番、需用費の、この修繕料270万がございまして、この道路1、河川5の、修繕箇所を場所を教えてください。

○議長（中井 勝君） 山本建設課長。

○建設課長（山本 輝之君） 需用費の修繕の箇所でございます。道路につきましては、境の池ヶ平路線の路肩崩壊でございますし、河川の5件のうち、1件は諸寄奥町の京屋川、それから田君の三成川、対田の奥村川、田井の小河川、それから正法庵の穂谷川の堆積土砂、倒木等の処理でございます。以上でございます。

○議長（中井 勝君） そのほか。よろしいですか。

9番、谷口功君。

○議員（9番 谷口 功君） 町長にお尋ねをします。この間、日本列島全国各地で大災害が相次いでいます。だんだん、特に風水害でいえば、災害が激甚化しているという状況のもとで、我が町のこのたびの21号、24号の災害については、全国的規模で見れば比較的まだ軽微であると言えらると思っておりますが、この間の気候変動の、地球全体でこういう局地的な大災害発生の可能性が高まりつつあるという中で、日本列島は地震の災害も各地で起きていますし、本当に災害が激甚化するという中で、行政の最大の役割というのが、住民の財産や生命を守ることが一番に上げられると思うんですね。た

またま軽微であったと言えるかもしれないという中で、この災害対策について、対応について、どういうことを今後気をつけなければならないと考えておられるのか、少しお聞かせいただきたいと思います。

○議長（中井 勝君） 西村町長。

○町長（西村 銀三君） 災害ということで、災害大国日本であります。我が町のみならず、日本全域にわたって災害が多発をいたしております。そういった中で、香美町では災害専門の課を設置をいたしております。当町におきましても、緊急的な課題だと思っております。幸い被害が少なかったんですけど、今後、災害担当の専門部署を設けて、より迅速な対応をできるように検討をまいります。

○議長（中井 勝君） 9番、谷口功君。

○議員（9番 谷口 功君） 職員体制全体が、合併以後、大幅に縮減されているわけですね。そんな中で、小手先の体制づくりでは、この災害の大きさから、激烈化、激甚化している中で、対応できないのではないかとということの一つ考えておかなければならないのではないかと。

それからもう1点は、この庁舎もそうですし、私、この間、浜坂病院にもお世話になったんですが、浜坂病院も築後数十年が経過している。その他の道路、橋梁、公共施設、こういうものも老朽化がどんどん進んでいく、そういうものの維持管理、こういうことが大変な重荷になってくるということ。あるいは先ほど報告がありました広域消防の常備消防などの消防力の強化というようなことが、本当にこの災害や現状の対応について、それにふさわしい能力になっているかどうかといったような、根本的な点検が必要ではないか。そして同時に、その対応策が必要ではないかと思えますし、あわせて、こういう災害が激烈化する、そうなればなるほど、医療、病院の整備、医療体制の整備、こういうことも本当に重要になってくると思うんですが、小手先の対策でなくて、全面的、抜本的な対策をもう本当に今から考えておかなければならないのではないかと思います。いかがでしょう。

○議長（中井 勝君） 西村町長。

○町長（西村 銀三君） 単独で全てを対応するということは、なかなか難しい流れがあると思います。いろんな人的なこと、それからもちろん予算のこともあります。単独でなしに、より広範囲ないろんな市町との連携プレー、こういったものも当然必要になってくると思っております。情報共有をしながら、より地域の安全対策にはどうあるべきか、こういったことをより研究、勉強しながら検討を重ねていきたいと思っております。

○議長（中井 勝君） 9番、谷口功君。

○議員（9番 谷口 功君） 当然連携ということは大切であります。しかし、何よりも一自治体としてどうするのかということをしっかり考えた上で、しっかり体制を整えた上で連携をするということが前提となると思いますので、連携が先にあって、どうするかということを考えるのではなくて、やっぱり一自治体としてどうするのかと、主体

的にどうするのかということをも前提として捉えて、そしてその上に連携というふうに順序としては考えるべきではないかと思っておりますので、その点も改め伺っておきたいと。

○議長（中井 勝君） 西村町長。

○町長（西村 銀三君） 議員のおっしゃるとおりだと思っております。基本的にはやっぱり自分の命は自分で守る、自分の町は自分で守る、こういった視点が基本であるべきだと思っておりますので、その上で改めていろんな自治体との協力関係、連携関係も深めていきたいと思っております。

○議長（中井 勝君） そのほかありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（中井 勝君） ないようですね。ないようです。

それでは、質疑を終結します。

お諮りいたします。質疑を終結し、討論を省略して採決したいと思っておりますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認め、採決をいたします。

本案を原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

---

○議長（中井 勝君） お諮りいたします。本臨時会の会議に付された事件は全て終了いたしました。

これをもって本臨時会を閉会したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、本臨時会は、これをもって閉会することに決定いたしました。

第90回新温泉町議会臨時会の閉会に当たり、一言お礼を申し上げます。

本日は、臨時会が招集されましたところ、早朝から御参集を賜り、町長から提案のありました補正予算に対し審議いただきました。議員各位には、適切妥当な結果をいただき、厚くお礼を申し上げます。

議員各位、並びに執行部の皆さんには、くれぐれも、寒さが増してまいります。御自愛の上、町行政の積極的な推進に御尽力にいただきますことをお願いを申し上げまして、閉会の挨拶といたします。

町長挨拶。

西村町長。

○町長（西村 銀三君） 第90回新温泉町議会臨時会の閉会に当たりまして、お礼の御

挨拶を申し上げます。

今期臨時会におきましては、私どもの提案させていただきました議案に対しまして、原案どおり御議決を賜り、厚く御礼を申し上げます。

議員各位におかれましては、十分御自愛をいただき、今後も町政に対しまして、一層の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げ、閉会の御挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

○議長（中井 勝君） 以上をもって会議を閉じます。

これをもって第90回新温泉町議会臨時会を閉会いたします。御苦労さまでした。

午前9時51分閉会

---